

台湾国際交流【受け入れ】 実施報告書



1	実施要項	1～2
2	行程表	3～5
3	名 簿	6
4	受け入れに関する取組について	
①	オンライン交流会実施要項	7
②	台湾交流給食（6月16日）	8
③	オンライン交流（6月22日）	9
④	学校での歓迎式（7月3日）	10
⑤	保護者主催歓迎式	11
⑥	宮古島巡検（7月4日）	12～13
⑦	ホームステイ（7月5日）	14
⑧	お別れ式（7月6日）	15
⑨	新聞での報道	16
5	振り返り	17～19
6	下地中学生の振り返り（ポケットブック）	20
7	育成を図る資質・能力（国際性・言語能力）	21
8	協力一覧	22

宮古島市立下地中学校
令和8年7月3日（金）～6日（月）

台湾国際交流事業【受け入れ】実施要項

下地中：台湾交流担当

1. 目的 (1) 漢口國民中學との国際交流を通して、グローバルな視野を持ち、互いの文化を尊重する態度の育成を図る。
(道徳的価値：B-(9)「相互理解、寛容」、C-(18)「国際理解、国際貢献」)
(2) 国際社会での相互交流や情報交換に必要なコミュニケーション能力の育成を図る。

2. 日時 令和8年7月3日（金）～7月6日（月）

3. 交流団 (1) 漢口國民中學生15名
(2) 引率4名（校長、交流担当、PTA 役員2名）

4. 学校訪問日時

- (1) 7月3日（金）：12：30（給食）～放課後 ※12：15に下地中到着予定
- (2) 7月6日（月）： 8：15～10：15 ※10：30に下地中出発

5. 学校での交流活動日程

(1) 7月3日（金）歓迎式

時間	生徒の動き	備考
1～4校時目	通常授業	
12：15	交流団到着	パートナーの生徒はお迎え
12：30	交流給食開始	
	※各クラスに漢口中生徒が3名ずつ入るように割り振る。（ ）内はパートナーの生徒名。 1-A 羅郁喜（2-A 琉杏）、羅琳瓏（2-A 優花）、盧禹誼（3-A 詠翔） 1-B 曾惟亮（3-A 秀虎）、李律錡（3-A 紀華）、郭育丞（3-A 瑛太） 2-A 陳妍蓁（2-A にこり）李語恩（(過卒) 晴空）、李邑凌（2-A 玲愛） 3-A 陳昱澄（3-A 喜月）、吳勻淨（3-A 大翔）、賴詩霓（3-A 小百合） 3-B 許恩睿（3-B 蘭丸）、林敘辰（3-B 絆良）、張孟豪（3-A 陽葵）	
13：15	清掃	
13：30	休憩	漢口中学生は台湾交流室へ
13：45	整列完了（下地中）	
13：50	交流団入場	パートナーと一緒に入場
13：55	歓迎式開始	・生徒は教室で振り返り ・漢口中職員は職員が送迎 ・保護者迎え
14：40	交流レク大会	
15：50	交流生、下地中パートナー下校	

(2) 7月6日(月)お別れ会

時間	生徒の動き	備考
8:15	パートナーと一緒に登校	荷物は台湾交流室へ
		健康状態と予定の確認後、割り当てされた教室へ
8:15	となんタイム、朝の会、1校時の授業に参加	8:40 生徒体育館へ移動 9:00 お別れ会 日程詳細は調整中
9:25	体育館に移動	
9:40	お別れ会開始	
10:00	お別れ会終了、花道準備	
10:05	交流生徒退場	
10:15	台湾交流室で荷物を取り正門前にてバス乗車	
10:30	交流団バス出発	パートナーと関係職員も同席し、見送り
10:40	3校時開始	
		※パートナーと関係職員は12:40までに帰校する

6. 「歓迎式」「お別れ会」プログラム

(1) 歓迎式(7月3日)

司会()

- ① 訪問団入場
- ② 歓迎のあいさつ(下地中校長)
- ③ 漢口國民中学校あいさつ(漢口國民中学校校長)
- ④ 自己紹介
- ⑤ 生徒会長あいさつ
- ⑥ 記念品贈呈
- ⑦ レク大会(① 3年男子によるダンス ② 伝言ゲーム?)
- ⑧ 集合写真

(2) お別れ会(7月6日)

司会()

- ① 訪問団入場
- ② 交流の感想(漢口中学校生徒)
- ③ お礼の言葉(漢口中学校校長・PTA会長)
- ④ 終わりの挨拶(下地中校長)
- ⑤ 花道(全校生徒)

台湾国際交流【受け入れ行程表】(案：6月22日現在)

日付	時間	内容	場所	備考
7月3日 (金)	8:40	受け入れの生徒は玄関前集合	下地中学校	持ち物の確認(国旗・横断幕など)
	9:00	学校出発 受け入れ生徒(14名)、校長、翔太、芳子さんはマイクロバスで移動する		・学校車2台(荷物等を運ぶため) ・運転:勉・竜也 ・教頭は学校待機
	9:40	受け入れの生徒は下地島空港に到着したら空港の到着口で待機する(小旗・横断幕)	下地島空港	・マイクロバス, 学校車(駐車場待機) ・迎えた後は駐車場まで移動
	11:00	下地島空港出発		・状況を市長秘書と連絡(翔太)
	11:30 ～ 11:50	宮古島市長表敬 宮古島市 嘉数登(かかずのぼる)市長	宮古島市役所	・場所 市長室か応接室で調整中 ・時間 11時30分～50分 ・訪問団生徒のあいさつ あり ・マスコミ取材 あり
	12:00	宮古島市役所を出発		
	12:15	下地中学校到着 到着後は台湾交流室へ移動して荷物を置いて教室まで移動する	下地中学校	・迎え 教頭+職員 ・台湾交流室の施設(教頭) ・
	12:30 ～ 13:45	給食準備・給食 準備 12:30 ～ 12:45 給食 12:45 ～ 13:05 片付け 13:05 ～ 13:15 清掃 13:15 ～ 13:30 休憩 13:30 ～ 13:45	各教室	・5クラス(1A, 1B, 2A, 3A, 3B) ・パートナーと一緒に案内する ・各学級担任が対応 ・体育館の会場設営は2日(木) ・準備の生徒は体育館で準備
	13:55 ～ 15:20	歓迎式典 1 訪問団入場 2 歓迎の挨拶(校長) 3 訪問団挨拶 4 自己紹介 5 生徒会長挨拶 5 記念品など レクリエーション 楽しいゲームなど	体育館	・終了後は台湾交流室で休憩 ・生徒は教室で振り返り、帰りの会 ・15時50分頃に保護者迎え ・引率の方は校長室で休憩
	15:50	ホームステイ先に帰宅 パートナーの保護者が下地中に迎える	下地中	・引率は学校車でホテルまで送迎
	18:00 ～ 20:00	学校・PTA主催歓迎会 歓迎式の準備、片付け等はPTAで	農村改善センター	・パートナーと集合 ・引率は時間を調整して送迎する
	20:00	各ホームステイ先へ移動	各家庭	
		ホームステイ先で就寝		

日付	時間	内容	場所	備考
7月4日 (土)	8:30	下地中学校集合	下地中	・引率は学校車で送迎 迎えの時間は調整(教頭・勉)
	8:45	学校出発	マイクロバス	・マイクロバス
A 行程 (晴れ)	9:20	東平安名崎到着 ・東平安名崎を散策する	東平安名崎	・マイクロバスの送迎 ・救急用で学校車2台()
	10:10	東平安名崎発	マイクロバス	
	10:20	海宝館到着 ・貝細工作成の体験 ・昼食11時30分～	海宝館	・貝細工の体験の確認 ・昼食の人数確認
	12:15	海宝館発	マイクロバス	
	12:35	ドイツ村到着 ・ドイツ村散策	ドイツ村	・海の危険な場所等確認
	13:15	ドイツ村発	マイクロバス	
	13:30	前浜ビーチ到着(3時間) ・安全確認、ライフジャケット準備等	前浜ビーチ	・熱中症対策(水分) ・ビーチで泳ぐ際の安全確認
	15:00	前浜ビーチ発 ・ホームステイ先で入浴・着替え		・ホームステイ先の保護者送迎
B 行程 (雨天時)	9:20	東平安名崎到着	東平安名崎	
	10:10	東平安名崎発	マイクロバス	
	10:20	海宝館到着 ・貝細工作成の体験 ・昼食11時30分～	海宝館	・貝細工の体験の確認 ・昼食の人数確認
	12:15	海宝館発	マイクロバス	
	12:30 ～ 15:00	宮古島市熱帯植物園 または 宮古島海中公園		・雨天時の対応は現在調整中
7月4日 (土)	17:00	宮古テレビ着	宮古テレビ	・ホームステイ先保護者で送迎 ・宮古テレビと事前の調整
	18:00	「あがんにゃ」出演	宮古テレビ	・終了後はホームステイ保護者 ・対応(翔太)
	18:00	PTA主催懇親会(引率の方)	旅のホテル	・送迎
	20:00	ホテルへ移動(引率の方)		・ホテルへの送迎

日付	時間	内容	場所	備考
7月5日 (日)	終日、ホームステイ先での行動 引率の先生方 15時まで自由行動			
	15:00	宮古島観光（引率の方） ○ 宮古島市立図書館 ○ 伊良部島？	調整中	・送迎場所は確認 ・対応 校長・教頭・翔太・芳子 その他職員 ・学校車で宮古島観光
	18:00	学校主催懇親会（引率の方）	（調整中）	・要予約
	終了後	ホテル	宿泊先	・送迎

日付	時間	内容	場所	備考
7月6日 (月)	8:15	登校 ・引率のホテルへの迎え（ ）	下地中学校	・パートナーと登校 ・登校後荷物は台湾交流室（施錠）
	8:40 ～ 10:00	体育館でお別れ会（9:00～） 1 訪問団入場 2 川満の棒踊り披露 3 フォークダンス 4 思い出のムービー披露 5 交流の感想（訪問団の生徒） 6 台湾の校長先生の挨拶 7 終わりの挨拶（教頭） 8 写真撮影など	体育館	・生徒は朝の会終了後、体育館へ移動して集合整列、諸準備 ・事前準備（ ） ・出発の時間に遅れないようにする ・花道（全校生徒） ・終了後は荷物を学校車へ入れる （対応：勉、翔太）
	10:30	下地中学校発	マイクロバス	・マイクロバスの準備 ・学校車での送迎
	12:15	宮古発那覇行き		・パートナーと保護者、関係職員は空港でお別れまで

7月6日（月）のお別れ会の内容は、学校出発の時間を考慮して調整する。

115年漢口國中與下地中學國際教育交流活動接待名單

	台灣-漢口國中學生				沖繩宮古島市-下地中學學生		
	編號	班級-號碼	姓名	性別	年組	姓名	性別
參訪 + 接待	1	201-08	林敘辰 LIN, HSU-CHEN	男	3-B	島尻 絆良 SHIMAJIRI KIRA	男
	2	202-06	張孟豪 CHANG, MENG-HAO	男	3-A	友利 陽葵 TOMORI HARUKI	男
	3	205-11	曾惟亮 TSENG, WEI-LIANG	男	3-A	平良 秀虎 TAIRA HIDETORA	男
	4	209-19	李邑凌 LI, YI-LING	女	2-A	川平 玲愛 KAWAHIRA REA	女
	5	209-26	陳妍蓁 CHEN, YAN-JHEN	女	2-A	村吉 にこり MURAYOSHI NIKORI	女
	6	209-32	羅琳瓏 LO, LIN-LUNG	女	2-A	仲里 優花 NAKAZATO YUKA	女
	7	101-04	李律綺 LI, LU-CHI	男	3-A	池間 紀華 IKEMA KIHARU	男
	8	101-28	盧禹誼 LU, YU-SYUAN	女	3-A	上地 詠翔 UECHI EITO	男
	9	103-29	羅郁喜 LO, YU-HSI	女	2-A	安良城 琉杏 ARASHIRO RUKUA	女
	10	112-03 105-11	郭育丞 KUO, YU-CHENG	男	3-A	下地 瑛太 SHIMOJI EITA	男
參訪	11	204-22	李語恩 LEE, YU-EN	女	3	村吉 晴空 Murayoshi Haruku	男
	12	205-30	賴詩霓 LAI, SHIH-NI	女	2	盛島 小百合 Morishima Sayuri	女
	13	207-17	吳勻淨 WU, YUN-CHING	女	2	川満 大翔 Kawamitsu Taiga	男
	14	209-11	許恩睿 HSU, EN-RUEI	男	2	松川 藍丸 Matsugawa Ranmaru	男
	15	209-28	陳昱澄 CHEN, YU-CHENG	女	2	米村 喜月 Yonemura Kizuki	女

令和8年度台湾国際交流 オンライン交流会実施要項

下地中学校 台湾交流担当

- ねらい 7月3日(金)からの台湾交流に向け、姉妹校の漢口國民中学校の生徒とあいさつや自己紹介などを通して交流を深める。また、ホームステイでペアになるパートナーと顔合わせを行う。
- 日時 令和7年6月22日(月)14時00分～30分程度
※生徒集合時間は13時45分。5校時の授業は免除をお願いします
- 場所 下地中学校 多目的室
- 参加者 下地中学校生徒10名、教員4名(渡久知翔太、仲間敦、与儀勉、川上郁代)、通訳1名(羽地芳子さん)
- 参加生徒及び台湾方ペアの生徒名簿

下地中学校				漢口國民中学校		
No	クラス	名前	性別	クラス	名前	性別
1	3B	島尻 絆良 SHIMAJIRI KIRA	男	2年	林叙辰 LIN, HSU-CHEN	男
2	3A	友利 陽葵 TOMORI HARUKI	男	3年	張孟豪 CHANG, MENG-HAO	男
3	3A	平良 秀虎 TAIRA HIDETORA	男	3年	曾惟亮 TSENG, WEI-LIANG	男
4	2A	川平 玲愛 KAWAHIRA REA	女	2年	李邑凌 LI, YI-LING	女
5	2A	村吉 にこり MURAYOSHI NIKORI	女	2年	陳妍蓁 CHEN, YAN-JHEN	女
6	2A	仲里 優花 NAKAZATO YUKA	女	2年	羅琳瓏 LO, LIN-LUNG	女
7	3A	池間 紀華 IKEMA KIHARU	男	3年	李律錡 LI, LU-CHI	男
8	3A	上地 詠翔 UECHI EITO	男	2年	盧禹諠 LU, YU-SYUAN	女
9	2A	安良城 琉杏 ARASHIRO RUKUA	女	3年	羅郁喜 LO, YU-HSI	女
10	3A	下地 瑛太 SHIMOJI EITA	男	3年	郭育丞 KUO, YU-CHENG	男

※事前に記入した自己紹介シートと、名前を書いたホワイトボードを持参してください

台湾交流給食メニュー

日時

時間

6月16日

給食時間

台湾との関わりを大切にしていける目的で、学期に1回給食で提供している。この日のメニューは「牛肉麺（ニュウロウミェン）」「雪Q餅（シェークュービン）」「魯白菜（ルーパイツァイ）」



台湾の国民料理味わう
下地中 羽地さん招き交流給食

本校で台湾料理を味わう機会ができました。台湾料理は、油と塩を多用に作る料理で、味は非常に濃厚です。今回のメニューは、牛肉麺、雪Q餅、魯白菜です。どれも台湾の代表的な料理で、とても美味しかったです。台湾料理は、油と塩を多用に作る料理で、味は非常に濃厚です。今回のメニューは、牛肉麺、雪Q餅、魯白菜です。どれも台湾の代表的な料理で、とても美味しかったです。

時間

6月22日

14:00~15:00

7月3日から始まる受け入れに向けて、ホームスティでペアとなるパートナーとの顔合わせを行った



訪問団受け入れ
オンラインで交流
下地中・台端の生徒
上地中・杉・嶋山・豊原
長は、訪問団の一行が
結成中、黄・稲・中・杉
・豊原・上地・中・杉・嶋山・豊原
・上地・中・杉・嶋山・豊原
・上地・中・杉・嶋山・豊原



歓迎式典

日時

7月3日

時間

12:30～15:30

給食を一緒に食べた後、歓迎式典を行った。川満の棒踊りクイズなどに取り組んだ



保護者主催歓迎式（下地改善センター）

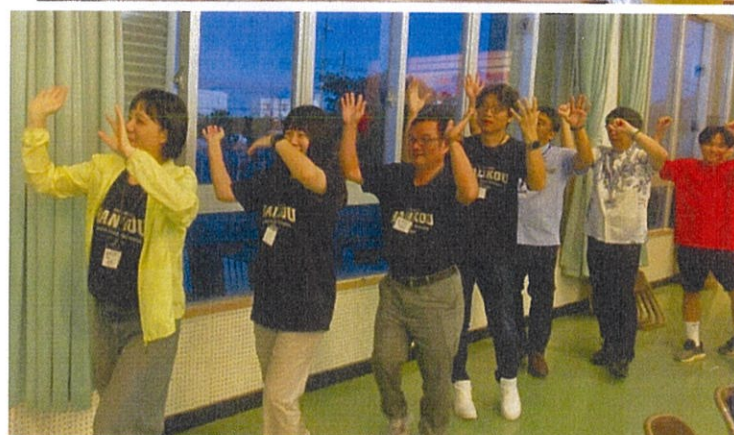
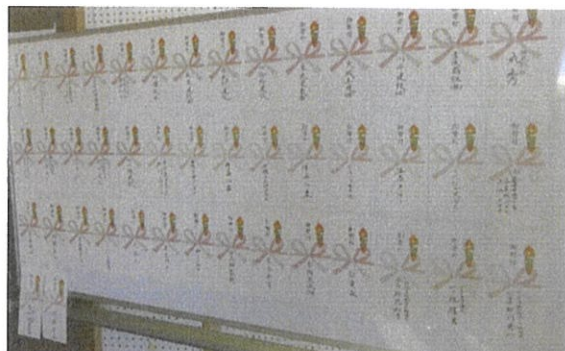
日時

7月3日

時間

18:00～20:00

保護者の持ち寄りの食事、多くの寄付、舞台など盛り上がりました



宮古島巡検（午前）

日時

時間

7月4日

8:30～12:00

下地中学校を出発し、東平安名崎（展望台）海宝館（貝細工体験）昼食



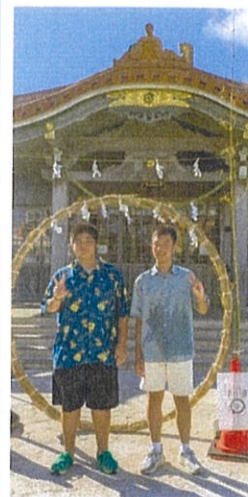
宮古島巡検（午後）	日時	時間
	7月4日	12:00～19:00

ドイツ村、来間島、宮古テレビあがんにゃに出演



ホームスティ	日時	時間
	7月5日	終日

各ホームスティ先での活動



学校でのお別れ会

日時

時間

7月6日

9:00~10:30

学校でフォークダンスや別れのあいさつを行った。



R8 7.12 沖縄タイムス

下地中 台湾の生徒と交流

宮古島 相互訪問事業 15人迎える

【宮古島】27年続く宮古島市立下地中学校と台湾・漢口国民中学校の交流事業が3～6日、宮古島市の下地中で行われた。下地中の生徒宅に台湾の生徒15人がホームステイし、来間島での海水浴や日本食、地元テレビ局への出演など滞在を満喫。お別れ会では涙ぐんで抱き合う生徒もあり、絆の深まりを感じさせた。

台湾出身で市内在住の羽地

芳子さん(72)が企画した。長男の伸之さん(42)がバスケットボールをしていた下地中3年の1999年、台湾とのスポーツ交流を考えたことがきっかけ。宮古島トライアスロンの選手に台中市出身者がいた縁で、同市の漢口中とつながった。両校でこれまで400人以上が相互訪問しているという。

お別れ会ではフォークダンス



スを通り、写真で滞在期間を振り返った生徒たち。交流を通して外国人とも壁をつくらず、海外の大学に進学した人のもとで視野が広がっているという。

下地中3年の松川藍丸さんは「自宅では一緒にゲームをしてご飯を食べるのが楽し

た。外国人への見方も変わった」と感想。台湾の生徒は「宮古島の海は、言葉にできないほどきれいだ。下地中の生徒が温かいので、不安はなかった」と話した。

下地中の生徒10人は8月、台湾を訪ね交流する(宮古島市・下地健 9)

下地中学校と台湾・漢口中学校の交流会で、フォークダンスを踊る両校の生徒たち(右から、漢口中立下地中学校)

R8 7.16 宮古島

台湾の魅力を紹介 観光やグルメなど

下地中1年生

台湾の魅力を紹介
観光やグルメなど
下地中1年生
台湾の魅力を紹介
観光やグルメなど
下地中1年生
台湾の魅力を紹介
観光やグルメなど
下地中1年生



「受け入れ生徒」の振り返り（一部抜粋）

1日目は初めて自分のパートナーと会って、緊張して話せなかったけど、改善センターに行く前に、前浜ビーチや来間の展望台に行ってちょっと仲を深めることができた。改善センターではめっちゃ話すことができて楽しかったです。

2日目はみんなで東平安名崎、海宝館でお昼を食べてドイツ村のハート岩などをみて来間のビーチにいったみんなで泳ぐのが楽しかった。

夜は宮古テレビに行って生放送だったので緊張したけどちゃんとしゃべれたのでよかったです。夜ご飯のトンかつ美味しかったです。

3日目は自由だったので、船で「ユニの浜」にいったドローン動画を撮ったり和風亭でお昼を食べたりシーサーづくり、夜はバーベキューや星空観察で写真を撮りました。

最終日はお別れ会でフォークダンスを一緒に踊り、思い出ムービーをみたりして楽しかったけど、とても悲しかったです。

8月にまた会えるので、台湾の言語を頑張って覚えて、自分から積極的に話しかけて度胸を付けて頑張りたいです。

言葉が通じなくても、身振りや手の動きなどで気持ちを伝えることができました。

また、はじめての外国の方との交流だったのでとても緊張しましたが、翻訳などを使って話すとみんなフレンドリーでとても話していて楽しかったです。

今度は自分たちが台湾に行くので、その時は緊張してモジモジするのではなく、自分から積極的に話しかけにいった、より交流を深めたいと思います。

考察

台湾の言語を頑張って覚えて、自分から積極的に話しかけて度胸を付けて頑張りたいや、自分から積極的に話しかけにいった、より交流を深めたいなど受け入れ交流を通して8月の台湾訪問への意欲が向上したとみられる。

また、コミュニケーションを取ることによって緊張がほぐれ、楽しくなっていた様子わかる。「言葉を使ってコミュニケーションする挑戦や、交流することの楽しさ」という経験が、生徒の（国際性・言語能力）の資質能力の醸成に大きく寄与していると思われる。

「保護者」の振り返り（アンケートより）

【台湾受け入れについて気づいたことや受け入れの工夫など】

○本当に当たり前なのですが、言葉が通じなすぎてコミュニケーションとする事が難しくて… 少しでも勉強するべきだったなと思います。

○2人受け入れもとても良い子たちでスムーズに家族に馴染んでくれました。
宮古の子の英語力の低さに悩まされました。

受け入れ時はみんなやりたいことがある中で、グループで動けたのはかなりよかったと思います！

お母さんグループで意見が交換できてとても良かったです。

○受け入れ前情報を可能な範囲で拡充して貰いたい

例：各個人の食事のアレルギーや宗教上の制限等

○出来れば他のホストファミリーと一緒に行動した方が良いと感じました！

言葉が通じない分、台湾の生徒が大人しくなり過ぎてストレスを感じてる感じがあります。台湾の生徒同士の際は楽しそうな感じなので！

○AI を用いてウェルカムポスターを複数枚作成しよいリアクションを得た

○台湾との文化や生活の違いを感じ、文化交流になりとても良い経験です。

台湾は台湾の環境や生活習慣があり、また違う宮古島ならではの生活習慣や環境など、体験出来るのは素晴らしいです。

海の活動の際は人数が多いのでライフジャケットの準備など、海の中の保護者見守りなど人数を確保した方が良いと思いました。

【受け入れ事業についてよさや課題】

- うちは一人っ子なのでもう一人子どもができたみたいで楽しかったです。
短い期間でスケジュールがハードすぎて、ゆっくり話せる機会がなかったのは少し残念でした。
- 台湾の子を楽しませることはもちろん、自分たち（宮古の人たち）の宮古島の良さを改めて感じられることはかなりよいと思います。いつか島を出るかもしれない子供達にもとても良い経験ができたと思います。
課題としては、やはり前年度受け入れた晴空が高校生になり、受け入れとなると学校の調整や、部活の調整も必要となります。受け入れありの台湾交流だと思うので、台湾に行ったメンバーが受け入れできる体制と考えたら受け入れのない年は1.2年生でいくのがベストかなあと思いました。
- 毎回受け入れの記録をとり、次回の受け入れ時に情報共有が出来るマニュアル整備を求めます。目的：・ホストファミリーの事前準備(歓迎会段取りや自由行動時の行き先等)の情報共有。担当の先生方への情報共有(新任や台湾交流受け入れ未経験者向け)。
- 日常的に使う言葉（台湾語）、何をしたい？楽しかった？一緒に遊ぼう！とかを子供達に勉強させていた方が良さそうです！
- 学校先生方、子ども達、保護者や地域の方など、みんなで出来る交流でとても良かったです。台湾の子ども達に宮古島ならではの環境や体験や家庭環境など特別な体験を喜んでくれて嬉しかったです。子ども達が海宝館で作ったブレスレットを説明していてコミュニケーションが取れたのが嬉しくて良かったです。今回は、寄付金など、詳細や目標金額などが不明でしたので不安を感じたので、次回からは詳細（使用内容や上限額など）話し合い内容確認した上で寄付金の方を集めた方がよいと思いました。（保護者の一部で台湾から引率の先生方の食事代が校長先生負担なので寄付金が必要と言っていたので、その内容の場合は寄付金の名目が変わると思いました。）そう言った場合は台湾交流のためは子ども達のためにと寄付するので、内容変えて支援金などと名目を当てた方がよいと思います。寄付金や、地域の方が体験を提供して頂いたので、私たちも普段出来ない体験を沢山出来てとても素晴らしい活動だと思いました。ありがとうございました。
次回、受け入れの際は、卒業しても声をかけてもらえれば、お手伝いなど協力の方、取り組みたいので、よろしくお願いします。

「本校生徒の」振り返り（1，2年生一部抜粋）

台湾の言葉は、聞き取れないと言うことがわかった。（2年男子）

台湾の方とも英語を使えば会話ができるということがわかった。（2年男子）

とても楽しそうで、外国に行くというめったにない経験ができて、学習意欲が沸き立つような交流で、私も来年は行ってみたいと思いました。（2年女子）

今年は台湾交流に参加できなかったけど、参加したみんなをみてすごく楽しそうだったし、まさかの、私も台湾の方としゃべることができてうれしかった。来年は台湾に行ってみたいと思いました。（2年女子）

話したいけど勇気が出なくて迷っていたけど、勇気を出して「ニーハオ」と声をかけると「コナン」が好きな子に出会えました。勇気を出して声をかけてよかったです。言語の壁があっても仲良くなれるんだなあと思いました。（1年女子）

台湾の方々が、海がきれいといていたのがうれしかった。（1年女子）

今回の交流を通して、自分も行きたいと思った。もしかしたら女子とペアになるかもなので、いまから男女仲良くした方がいいと思った。（1年男子）

考察

多くの生徒が、台湾交流に来年チャレンジしてみたいと記述している。今回の交流では、「交流ポケットブック」を作成して全校生徒に配布したところ、それを活用して、わずかでもコミュニケーションがとれたようであった。

全校生徒が受け入れ事業を自分事として捉え、交流する事ができたと考える。



表紙を参考に、右表紙を参考にしてください。
また、聞いてみない言葉もつけておくといいです。言葉の壁を乗り越えよう。

日本語	英語の言い方
1 こんにちは	ニーハオ
2 ありがとう	シェンシェ
3 どういたしまして	ゴーフウェイ ユー アプリー
4 すみません	トエイブザー
5 お願いします	プアイトン
6 手を付けて行ってね	マシウ
7 私は〜といいます	ウォーダオ
8 どうぞよろしく	アントウザクワンダ
9 おちええです	ニングォン
10 はいくつですか	ニイジー
11 よくねがいます	プアイトン
12 おなかがいっぱい	ハオラ
13 はいはい	ハオラ
14 おもしろいです	ニイジー
15 私は〜が好きです	ウォーダオ
16 どんな音楽が好きですか	ニイジー
17 今流行っているのは何ですか	ニイジー
18 ああ〜と聞いています	ニイジー

よく当てはまる

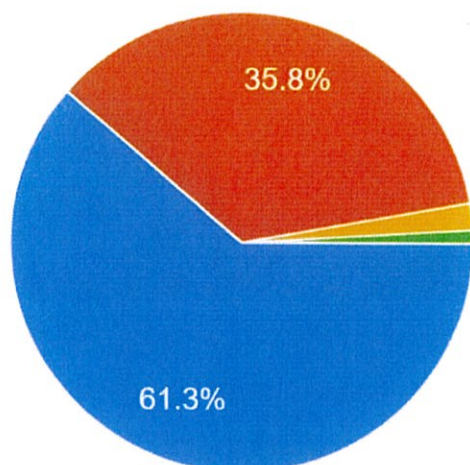
ほぼ当てはまる

あまり当てはまらない

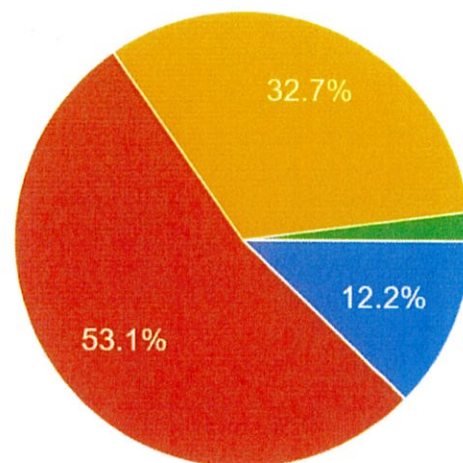
まったく当てはまらない

【言語能力】 考えを的確に表現したり、相手の意図を理解して「対話」することができる

生徒



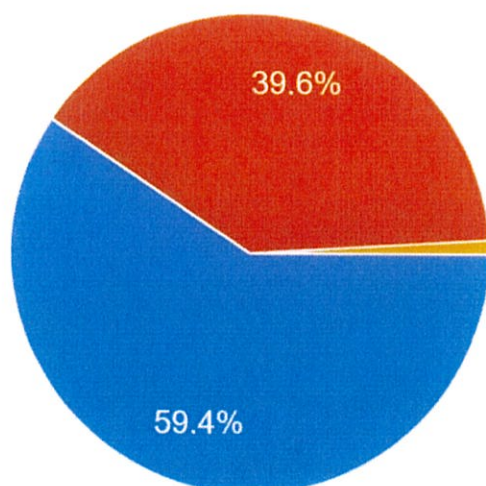
保護者



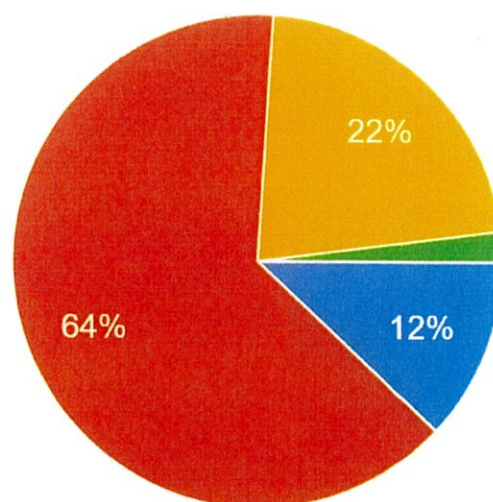
「よく当てはまる」と回答した生徒は 60% 保護者は 12% となっている
 「あまり当てはまらない」と回答した保護者 32% となっている。
 ○言語能力について、生徒が肯定的に捉えている事を活かし、台湾国際交流事業をきっかけとしてさらに育成を図る必要があるのではないか。

【国際性】 異文化を理解していろいろな価値観を尊重することができる

生徒



保護者



「よく当てはまる」と回答した生徒は約 60% 保護者は 12% となっている
 「あまり当てはまらない」と回答した保護者 22% となっている。
 ○国際性の資質能力を育成するために、台湾国際交流事業を活かして、全校の取組として充実を図る必要がある。また、生徒のコメントからも興味関心の高まりがみられているため、更に充実した取組の工夫が必要と考えられる。

協力一覧 SPECIAL THANKS

宮古島市教育委員会 下地地域づくり協議会 宮古島市農村整備課
下地二十一日会（川根建設 古波蔵組 川平建設 大成土建 東光電気
海邦建設 武則運送 翔南建設）

川満省三（旧下地町町長）（株）丸秀 洲鎌純也 そば処ういづ
ハングアウト（池間照也 兼島拓也）（株）久吉組 アサヒ電機（株）
神田健志（ダイビングステーション KANCHI）

フクギ保険事務所（株）大進興業（代表取締役大浦大介）

（株）T's コーポレーション MISA 宮古島育成支援協会

下地絹代（七福さたぱんびん） 川満めぐみ（下地こども園長）

下地美和子（下地小学校校長） 下地信男（宮古島市議会議員）

垣花和彦（下地地域づくり協議会会長）

砂川秀仁（下地地域づくり協議会副会長）

砂川ふき子（合同会社富貴農園） 島の鉄板居酒屋ぽぶり

津嘉山荘 HAIR STEAM SALON LATTE 台湾交流OG 宮泰商事

（株）久松製麺 micamo 青空パーラー 大広丸 しらばり農園

島尻購買店 洲鎌雅知 津嘉山豊（同）五勇士ユカーラ

くになか天ぷら 奥原ストアー シーウッドホテル 海宝館

石嶺聡（宮古島市市民協働課長）

与那覇弘樹（宮古島市教育委員会生涯学習振興課長）

砂川晃徳（宮古島市観光課長）